



お お せ ど つ う し ん

大世渡通信

第43号
【2023年2月】

〒734-0014 広島市南区宇品西2丁目6-27-6 Tel.082-250-8883 Fax.082-255-0006

■■この大世渡通信は私たちとご縁のあった方、ご縁をいただきたい方に差し上げている月一通信です■■

◆常に新しいやり方を◆

こんにちは。中国地方の屋内外サインを自社一貫制作体制で承っております、広島市南区、(株)日本彫刻工芸、代表の大世渡(おおせど)です。大世渡通信第43号をお送りいたします。

さて、今回は私の個人的なことについてです。私は昔から同じことを繰り返すのが苦手です。よくスポーツ選手がTV番組などで「ルーティンを大切にしています」といった話をされることがあると思いますが、私は同じことの繰り返しは子どもの頃から性に合わず、たとえそれが上手いっている状態だったとしても、どうしても新しいやり方を試したくなってしまうのです。

例えば、私の趣味のひとつは料理です。最近プロの料理人のYouTubeを見て料理をすることがよくあります。プロの料理人がレシピを公開してくれていて、最初こそレシピ通りに作りますが、同じものを作るとき、どうしてもやり方を変えたくてしまうのです。

パスタを作るとき、フライパンにオリーブオイルを引き、ニンニクを入れてから火をつけ、じわりじわりと温めるのがセオリーです。それはオリーブオイルにニンニクの香りをつけるためですが、私はあえてそこでオリーブオイルを熱々の状態にしてからニンニクを入れたらどうなるかやってみたくなり、実際にそれを試すのです。その中で失敗しても気にはせず、むしろ、こうやったら失敗するのだという新しい発見があることに、おもしろさを感じます。

料理以外にも、例えば仕事で県外に打ち合わせに行った帰り、今まで通ったことがない下道をあえて使います。お風呂に入ったとき、どこから洗うかという順番もあえて決めていません。家の中の家具の配置も変更します。大きな家具を移動させるのは大変でも、自分が座る椅子の場所を変えるだけで違う景色を味わうことができ、新しい発見があつて刺激になります。



上手いっていてもやり方を変えることについて、妻はだいぶ理解してくれていますが、社員にはまだ理解されないところがあり「そのやり方、違うんじゃないですか？」と言われることもありますが、これからも固定観念に縛られず、新しいやり方をどんどん試していこうと思います。

◆編集後記◆

今回もまた最後までお読みいただき、どうもありがとうございます！さて、1月18日に44歳になったのですが、最高の誕生日プレゼントがありました。何かと言いますと、ゴールド免許です！大変お恥ずかしい話ですが、私はゴールド未経験者でした。会社の代表になってからは、車の運転に、より慎重になったのですが、ゴールドまでの道のりは果てしなく長く、この度、44歳にして初めてゴールド免許をいただくことができました。引き続き、安全運転に努めて参ります。

■■大世渡通信はいらないよという方は、大変お手数ですが082-250-8883までご連絡いただければと思います■■

【発行者プロフィール】

■名前:大世渡 英和(おおせど ひでかず) ■生年月日:1979年1月18日 ■血液型:O型
■出身地:広島県呉市 ■趣味:料理(食べ飲み歩きも好きです)、音楽(レコードを聴きます)、キャンプ、スノーボード ■家族構成:好奇心旺盛な私、高校時代から交際していた妻、誰に似たか秀才の息子(13歳)、天真爛漫な娘(10歳)

【発行元】株式会社日本彫刻工芸 本社工場 〒734-0014 広島市南区宇品西2丁目6-27-6

Tel.082-250-8883 Fax.082-255-0006 Email:h-ohsedo@niccho.main.jp

